

令和4年度 学校図書館基本計画・評価シート

足立区立洲江小学校 校長 向山 敦子

1 学校教育目標

- ① よく考え進んで実行する子
- ② なかよく助け合う子
- ③ 心も体もきたえる子

2 学校図書館の目標・ねらい ー身に付けさせたい資質・能力、意欲・態度ー

読書活動や調べ学習を通して自分の考えを持ち、豊かな想像力はぐくみ、人間性豊かな子どもの育成を図る。

- ・読書の楽しさや喜びを味わわせ、意欲的に本を読もうとする態度を育てる。
- ・課題解決にあって、必要な情報を選択し、効果的に活用する力を育てる。
- ・読書生活の基本的な習慣を養い、生涯読書につなぐ力を育てる。

3 学校図書館の現状（令和3年度末）

蔵書状況	① 蔵書数 11800冊（蔵書基準冊数 8360冊）／蔵書率 141.1%（前年度 142%）									
	② 新規購入図書 319冊／廃棄図書 1264冊／増減冊数 -945冊									
分類	総記0類	哲学1類	歴史2類	社会3類	自然4類	技術5類	産業6類	芸術7類	言語8類	文学9類
蔵書構成割合	1.3%	0.9%	4.5%	5.5%	12.7%	5%	1.7%	8.2%	2.8%	57.3%
*国基準	6%	3%	16%	10%	16%	6%	5%	8%	5%	25%
利活用の状況	① 開館時間：月・木曜日の20分休み・昼休み（前年度からの変更 なし）									
	② 児童一人あたりの年間平均貸出冊数 32.7冊（前年度： 18.1冊）									
	③ 1か月に2冊以上読む児童 63.2%（前年度： 71%）									

（令和4年度末）

蔵書状況	① 蔵書数 冊（蔵書基準冊数 冊）／蔵書率 %									
	② 新規購入図書 冊／廃棄図書 冊／増減冊数 冊									
分類	総記0類	哲学1類	歴史2類	社会3類	自然4類	技術5類	産業6類	芸術7類	言語8類	文学9類
蔵書構成割合										
*国基準	6%	3%	16%	10%	16%	6%	5%	8%	5%	25%
利活用の状況	① 開館時間：（前年度からの変更 あり・なし）									
	② 児童一人あたりの年間平均貸出冊数 冊（前年度末： 冊）									
	③ 1か月に2冊以上読む児童 %（前年度末： %）									

4 目標達成に向けた今年度の重点指導事項・具体的取り組み

第1学年	・読みやすい読み物に興味を持ち、楽しんで読書しようとする。 ・学校図書館の利用の仕方を知り、決まりを守って利用しようとする態度を育てる。	
今年度の成果目標	達成基準	
・学校図書館を使う授業により、本を手にする機会が増える。 ・学校図書館の本を利用し、読書をする経験を重ねる。	・各クラス月1回以上、読書等の授業を学校図書館で行う。 ・読書旬間を利用して、年間一人あたり10冊以上の本を読む。	
目標達成状況		
①		
②		
③		

第2学年	<ul style="list-style-type: none"> ・いろいろな読み物に興味を持ち、楽しんで読書をしようとする。 ・学校図書館の利用の仕方を知り、決まりを守って利用しようとする態度を育てる。
今年度の成果目標	達成基準
<ul style="list-style-type: none"> ・自分の興味ある本を探して、読書することができる。 ・図鑑や化学的な読み物について読書し、その内容を友達に伝えることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・各クラス月1回以上、読書等の授業を学校図書館で行う。 ・読書旬間を利用して、年間一人あたり10冊以上の本を読む。
目標達成状況	
① ② ③	
第3学年	<ul style="list-style-type: none"> ・いろいろな読み物に興味を持ち、幅広く読書をしようとする。 ・決まりを守り、学校図書館を進んで利用する態度を養い、資料や情報を集めて活用できる力を育てる。
今年度の成果目標	達成基準
<ul style="list-style-type: none"> ・辞典や図鑑等から分かったことをまとめることができる。 ・進んで学校図書を利用する態度を培い、楽しく資料や情報を集め、活用することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・各クラス月2回以上、読書等の授業を学校図書館で行う。 ・読書旬間を利用して、年間一人あたり20冊以上の本を読む。
目標達成状況	
① ② ③	
第4学年	<ul style="list-style-type: none"> ・いろいろな読み物に興味を持ち、幅広く読書をしようとする。 ・決まりを守り、学校図書館を進んで利用する態度を養い、多様な資料や情報を収集・活用することができるようにする。
今年度の成果目標	達成基準
<ul style="list-style-type: none"> ・自分の興味ある本だけでなく、今まで興味のなかった本についても読書することができる。 ・辞典や図鑑等から分かったことをまとめ、説明することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・各クラス月2回以上、読書等の授業を学校図書館で行う。 ・読書旬間を利用して、年間一人あたり20冊以上の本を読む。
目標達成状況	
① ② ③	
第5学年	<ul style="list-style-type: none"> ・適切な読み物を選び、読書を通して考えを広めたり深めたりしようとする意欲を育てる。 ・決まりを守り、学校図書館を進んで利用する態度を養い、計画的に資料や情報を収集し、適切に活用することができる。
今年度の成果目標	達成基準
<ul style="list-style-type: none"> ・積極的に学校図書館を利用する態度を培い、計画的に資料や情報を集め、整理し発信することができる。 ・学校図書館の利用の仕方について、より利用しやすい方法について考えることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・各クラス月1回以上、読書や探究活動の授業を学校図書館で行う。 ・読書旬間を利用して、年間一人あたり25冊以上の本を読む
目標達成状況	
① ② ③	

第6学年	<ul style="list-style-type: none"> 適切な読み物を選び、読書を通して考えを広めたり深めたりしようとする意欲を育てる。 決まりを守り、学校図書館を進んで利用する態度を養い、計画的に資料や情報を収集し、適切に活用することができる。
今年度の成果目標	達成基準
<ul style="list-style-type: none"> 興味のある事柄について、適切な本や新聞等を選び、読書することができる。 学校図書館の利用の仕方について、より利用しやすい方法について考えることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 各クラス月1回以上、読書や探究活動の授業を学校図書館で行う。 読書旬間を利用して、年間一人あたり25冊以上の本を読む
目標達成状況	
① ② ③	

5 学校図書館環境整備に関する取組計画・方針及び成果・効果	
取組計画・方針	成果・効果
【蔵書・配架等に関すること】 <ul style="list-style-type: none"> 既存の寄贈本や新規購入図書の受け入れ、登録作業を前期中に完了させる。 	
【学校図書館支援員との連携・協働】 <ul style="list-style-type: none"> 学校図書館支援員やボランティアとの連携を深め、明るく楽しい学校図書館作りを実践する。 調べ学習をはじめ、授業に必要な教材や資料について積極的に支援員への相談や情報交換を行う。 	
【その他】 <ul style="list-style-type: none"> 「読書の木」の活用や、読書旬間の取り組み等、児童が本と接する機会を増やしていく。 図書館の除籍本・廃棄本を使って学級文庫を充実させていく。 	

6 学校図書館運営全体に関する自己評価（成果・課題・改善の方向性等）

7 学校図書館の取り組みに対する評価・要望等（学校関係者から）